

志賀の里 志賀小学校だより



学校教育目標：かしこく なかよく たくましく
めざす学校像：志を高く 喜びにあふれ 未来へ翔ける学校
めざす児童像：「3つの心」がきらめく志賀翔っ子(志の心・賀の心・翔の心)



令和8年7月号

農業体験(田植え) 5年

6月23日(火)、しかむら農園の皆さんのご指導のもと、太田様の農地をお借りして、5年生が田植え体験をしました。雨水や湧水を貯めて農業を行う、比企の「日本農業遺産」にも認定された伝統的な「ため池農法」で米づくりが行われていることを学びました。

田植えができるようにしかむら農園の皆さんが水田を準備してくださり、早朝から稲を植えやすいように小分けして、子供たちの到着を待っていただきました。子供たちは普段はまず入ることのない水田の中に入り、泥の感触を感じながら、稲の列が曲がらぬように張られた水糸を目印に、稲を一つ一つ丁寧に植えました。

この田植え体験を通して、「社会科」では米づくりの過程や農家の苦労などについて学びます。また、「食育」では、毎日食卓に並べられている食物の向こうにある、数多くの人たちの手間や苦労、思いを感じ取り、感謝の心を育みます。そして、「ふるさと学習」では、今回体験した地元に伝わる昔ながらの田植えから、郷土への愛着や誇りを育てます。

普段は登下校などの景色で目にすることができる水田ですが、今回の体験を通して、小さな苗が秋にたくさんの穂を実らせるまでの水田の移り変わりが、子供たちにとって今までとはまた違った景色に映るのではないのでしょうか。このあと、夏の草むしり、秋の稲刈りを体験させていただく予定です。実りの秋が来るのを楽しみに待ちましょう。



1年「フィットネス21パーク」

6月24日(水)、生活科の学習で、町役場のすぐ近くのフィットネス21パークに行きました。みんなで使う場所

にはルールがあることや、遊具の遊び方の決まりを正しく守って遊ぶことなどについてしっかりと学ぶことができました。



6年「租税教室」

6月5日(金)、東松山法人会の方を講師としてお招きし、税の種類や仕組みなどについて学びました。

1億円の札束レプリカに、その重量感から金額の大きさを実感していました。



新体力テスト

運動会後の6月の体育では、児童の基礎的な体力の実態把握と体力向上を図るために、新体力テストが実施されました。50m走やボール投げ、反復横跳びなど、保護者の皆様も子供の頃に経験したことがあると思います。いわゆる「運動能力テスト」のことです。もっと昔は、踏み台昇降や斜め懸垂、垂直跳びなどの種目がありました。30年近く前に種目や測定方法が変更になり、それ以来、現在の「新体力テスト」という名称で、毎年全学年で実施されています。(もう「新」は必要ないようにも感じますが……)

親の世代と比べ、今の子供たちは、身長や体重などの体格は親の世代を上回っているものの、運動能力は低下傾向にあると言われています。本校も例外ではありません。その現実を厳しく受け止め、体育の授業改善はもちろんのこと、遊びを通して体力が身に付くように、休み時間の外遊びの励行、チャレンジタイムの工夫、セルフ握力調べなど、いろいろと取り組んでいます。その成果は一朝一夕に現れるものではありませんが、長期的に取り組をつづけてまいりたいと思います。



水泳学習が始まりました

いよいよ児童が待ちに待った水泳学習のシーズンがやって来ました。1・6年、2・5年、3・4年、けやきの4つの組み合わせで授業を行っています。第1回目の授業では、各コマごとに儀式的行事である「プール開き」が実施され、校長先生や体育担当の先生方から、水泳学習の心構えや約束、安全面の注意などについてお話がありました。また、各学年の代表児童が今年の目標を発表してくれました。

どの児童も昨年の自分より少しでも上を目指し、安全第一で楽しく水泳学習に取り組んでくれることを願っています。



★★比企地区硬筆展入賞者★★

推薦	2年	5年		
特選	2年	3年	4年	5年
	6年			
優良	1年		2年	
	3年		4年	
	5年		6年	